



機能の概要

[請求書のサイクル時間] KPI ウィジェット (BNA-8)

Chris Chase, SAP Ariba

一般提供予定: 2211 リリース (2022 年第 4 四半期)

PUBLIC

機能の概要

説明: [請求書のサイクル時間] KPI ウィジェット

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

今までの課題

- エンパワーメントおよびプロセスの改善は、評価から始まります。サプライヤは、目に見えないものを変えることはできません。
- バイヤーが請求書の承認を適時に行わない場合、バイヤーが適時に支払いを行う能力に影響が生じます。
- サプライヤは、四半期ごとのビジネスレビューで顧客と実績について協議するためのツールを必要としています。

SAP Ariba で問題解決

- [請求書のサイクル時間] KPI ウィジェットでは、サプライヤのホームページ上に請求書のサイクル時間の平均値が表示されます。
- サプライヤには前四半期、前月、過去 12 カ月間の選択肢があります。
- サプライヤは対象の顧客を選択することができます。

主なメリット

- 請求書のサイクル時間は、SAP Ariba ソリューションによって得られたビジネス上の成果を示すことができる多くの KPI のうちの 1 つです。
- サプライヤは、顧客が請求書を承認するまでにかかる時間を明確に把握することができます。
- サプライヤは、契約の交渉や四半期ごとのビジネスレビューで使用できる顧客の行動およびパターンを特定できます。

対象ソリューション

SAP Business Network

関連情報

この機能は自動で有効化されており、すぐにご利用いただけます。実装は必要ありません。

前提条件と制限事項

サプライヤには Bronze レベル以上の登録が必要です。

機能の概要

説明: [請求書のサイクル時間] KPI ウィジェット

ユーザーの事例: 会社のファイナスマネージャとして、顧客が請求書を承認するまでにかかる時間を把握する必要があります。

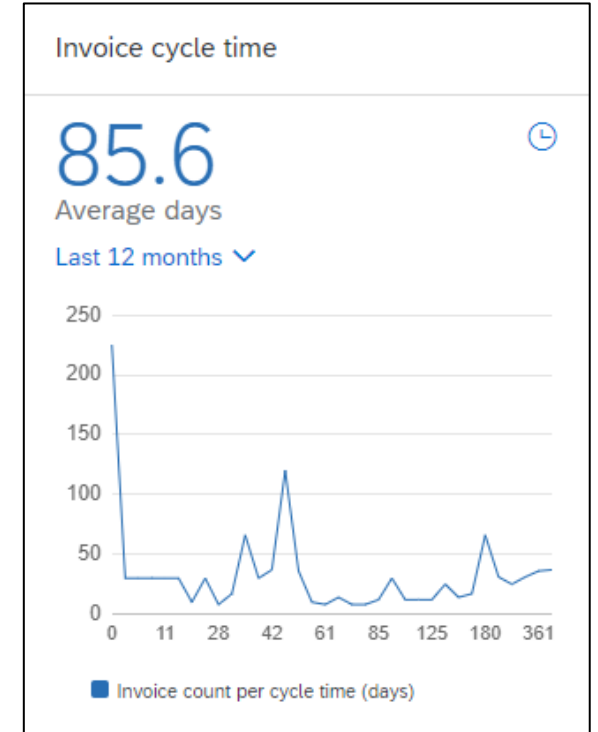
顧客が請求書の承認を適時に行わない場合、顧客との関係および顧客が適時に支払いを行う能力に影響が生じる可能性があります。請求書のサイクル時間が短い顧客には以下のような特徴があります。

- 請求書の提出に関する標準のプロセスおよび形式
- 紙の請求書の提出を削減する方法の導入
- 注文書の使用をサポートする奨励金
- 監視および測定を含む内部の実績の重視

会社では、顧客のプロセス改善目標をサポートすることが重視されています。

KPI の定義: 経理部門が請求書を受け取ってから請求書が承認されて支払いが予定されるまで、請求書の処理に要する営業日数。

承認済みの請求書とは、Ariba Network の支払予定を指します。

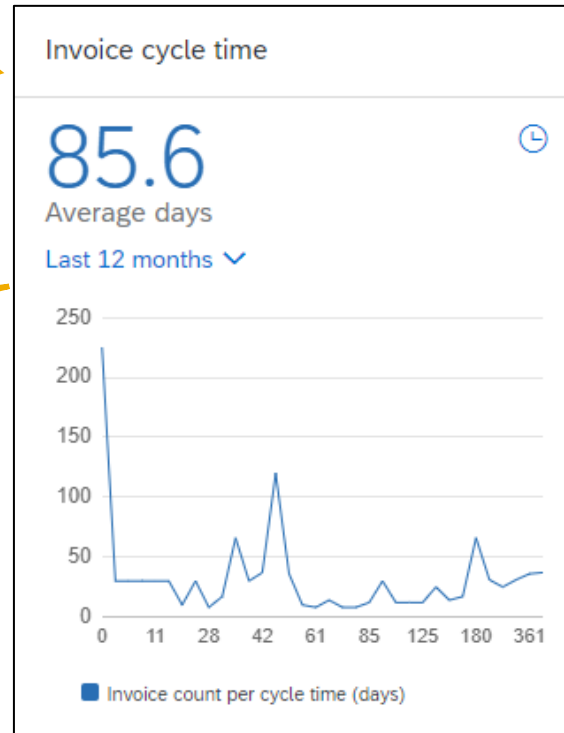


機能の概要

説明: [請求書のサイクル時間] KPI ウィジェット

Ariba Network では、顧客から送られてきた支払予定の数に基づいて、請求書のサイクル時間が計算されます。

日付範囲選択リスト: 過去 12 カ月間、前四半期、前月



最終データ更新のタイムスタンプ

折れ線グラフに、サイクル時間(日数)ごとの支払予定の数が表示されます。

制限事項

- すべてのバイヤーが Ariba Network に予定データをロードするわけではありません。
- Ariba Network KPI のフレームワークには、不良データ、テストデータ、または KPI の計算に干渉する可能性のあるデータ異常値を識別して除外するインテリジェンスが含まれます。そのため、KPI 計算では、Ariba Network に一覧表示される支払予定と完全に照合されないことがあります。
- KPI 計算では、失敗した支払予定、キャンセルされた支払予定、および保留中の支払予定は除外されます。
- 請求書のサイクル時間 = 支払予定受信日 - 支払予定の請求日 (タイムスタンプは無視されます)
- このウィジェットには、テストアカウントの支払予定データは含まれません。

SAP Ariba and SAP Fieldglass

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。

